

岐阜県福祉サービス第三者評価事業評価結果表

令和3年4月1日改正
(令和3年4月1日適用)

①第三者評価機関名

NPO 法人ナルク岐阜福祉調査センター

②施設・事業所情報

名称：岐阜市立長森北保育所		種別：保育所	
代表者氏名：縄田 澄子		定員（利用人数）：97人（81人）	
所在地：岐阜市野一色4丁目11-5			
TEL：058-245-3020		ホームページ： https://www.city.gifu.lg.jp/kosodate/hoiku/1012359/1012555/1003723/1003730.html	
【施設・事業所の概要】			
開設年月日 昭和26年10月1日			
経営法人・設置主体（法人名等）： 岐阜市			
職員数	総職員数 17人		
	正規職員：	9人	任用職員 6人
専門職員	所長	1人	保育士 3人
	副所長	1人	調理員 3人
	保育士	7人	パート職員 2人
			保育士 2人
施設・設備の概要	保育室 5 事務室 1 調理室 1	(設備等) プール、砂場、雲梯、ブランコ 総合遊具	

③理念・基本方針（※転載）

●理念

- ・子どもの最善の利益を保障します。
- ・子どもにとって最もふさわしい生活の場を保障します。
- ・家庭援助や地域における支援を積極的に進めます。

●基本方針

- ・生涯にわたる生きる力の育成
 - 自分のことを自分でする力
 - 人と関わる力
 - 身近な物や出来事とかかわる力

安心・安全な環境の中で、子どもの思いや育ちに寄り添い、様々な遊びの経験を通して主体的に生きる力の基礎を育めるよう、一人一人を大切にしたい保育を実践します。

④施設・事業所の特徴的な取組（※評価機関において記入）

●沿革・環境

- 岐阜市立長森北保育所の開設は昭和26年10月小学校の校舎を借りて開所された。平成22年現在地に移転園舎を新築し、現在1歳から5歳まで81人の子どもが通所している。
- 当保育所は岐阜市の南東部に位置する。隣接して長森児童センターがあり、周囲には長森中学校、県衛生専門学校、県総合医療センターがある。すぐ東側に広大な野一色公園があり、四季を通じて自然に触れて遊ぶことができ、街なかの保育所としては自然環境に恵まれた地域にある。
- 鉄筋コンクリート造り2階建ての園舎は玄関、ロビー、階段前の踊り場、廊下のいずれも広くゆったりと設計されている。また、1階未満児2室、2階以上児3室の保育室はすべて南向きで、広く、天井も高く明るい。
- 園庭には総合遊具をはじめ、ブランコ、鉄棒、雲梯、砂場、藤棚、プールが設置されている。グラウンドも以上児全員（50人）が同時に縄跳びや、フラフープ、ボール遊びなどができる広さがある。
- 現在81人子どもが通所している。1歳児（ひよこ組）12人、2歳児（りす組）18人、3歳児（うさぎ組）19人、4歳児（ぱんだ組）15人、5歳児（きりん組）17人で、どのクラスも保育士の目が届きやすく、子どもたちも楽しそうであった。

⑤第三者評価の受審状況

評価実施期間	令和4年6月23日（契約日）～ 令和5年1月12日（評価結果確定日）
受審回数(前回の受審時期)	1回（平成28年度）

⑥総評

◇特に評価の高い点

●玄関先、廊下、保育室入口壁面等での展示

- 広い玄関、廊下、ロビー、保育室入口壁面には、コロナ禍で保育室へ入室できない保護者のためにも工夫を凝らした数多くの展示が目を惹く。「保育の理念」等基本的事項のほか、子どもたちの作品が多く展示されている。
- 野一色公園で拾った大小の松ぼっくりに絵具で彩色した作品などは、きりん組（5歳児）の作品とは思えないほど見事な出来栄であった。

●きりん（5歳児）組の目標

- きりん組の保育室の壁に大きな字で次のような貼り紙が印象的であった。
 がんばるときはがんばる
 遊ぶときはあそぶ
 友だちをたいせつにする
- 職員の資質・向上への取組み
 - 保育士は「保育士のための自己評価チェックリスト（萌文書林）」により、8月から9月にかけて自己評価を行い、自らの保育実践を振り返り、専門性の向上や保育実践の改善に努めている。
- 安心・安全な福祉サービスの提供のための取組み
 - ヒヤリハット報告が収集され、原因・問題点、対応、今後の対策が検討されている
 - ヒヤリハット報告は月ごとに集計され、①時間帯、②状況（転倒など）、③場所について年齢ごとに棒グラフ（カラー）化されている。
 - ヒヤリハットの記録は、4月12件、5月9件、6月11件、7月9件、8月8件、9月11件、合計60件であった。
- 子育て相談記録
 - 子育てに関する、保護者からの相談について、相談内容、対応（助言内容）、考察（反省、問題点、相談者の様子）などが克明に記録されている。
 - 子育て相談は、4月6件、5月6件、6月6件、7月4件、8月3件、9月1件、合計26件であった。
- 地域との交流
 - 長森中学2年生が1クラス3グループに分かれ、子どもたちと鬼ごっこ、ドッジボール等グラウンドでの交流が行われ、訪問は6回に及んだ。
 - サッカー協会の選手によるサッカー教室がきりん組（5歳児）を対象に開かれた。回数は3回であった。
- 利用者満足の向上への取組み
 - 保育所の行事（保護者参観・オータムフェスティバル）について保護者へのアンケートを実施し、アンケートの結果や意見に対し回答を文書で配布している。
 - 今回の調査に際し、当調査センターは保護者全員に対し、38項目について満足度のアンケート調査を実施した。アンケートの回収率は64.1%であった。
 - 理念・基本方針の周知度はやや低いが、子どもの遊び、園での生活、職員の対応についての項目では保護者は十分満足しており、総合満足度では満足度100%であった。
 - 5歳児の2人の子どもにインタビューを行った。遊びのこと、給食のこと、手洗いのこと、歯磨きのこと等いろいろな質問に、みんな元気に返事してくれた。
 - 大きくなったら、何になりたいか尋ねたところ、車やさん（車を作る人）ネールやさん（ネールする人）になりたいと答えてくれた。

⑦第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

第三者評価を受審することで、保育の環境を考えたり、いろいろなマニュアルの見直しをしてきましたが、理念・保育方針が保護者に十分周知されていなかった事に気づくことが出来ました。今までも掲示したり、たより等文書で伝えたりしてきましたが、保育所で子どもたちが経験したことや育っている力など、具体的に保護者に伝える工夫をしていきたいと思います。また、第三者評価を機会に、職員一人一人が保育の内容や環境、自分の保育の振り返りをしたことで課題が見え、改善に向けて話し合い職員間で共通認識をすることができました。今後もさらに充実した保育を目指し、保育所・保育士の自己評価を行い、課題に対して具体的に検討するとともに、マニュアルを実践の中で活用し、子どもや保護者、地域からも信頼される保育所になるよう資質向上に努めていきたいと思います。

⑧第三者評価結果

別紙の「第三者評価結果」に記載している事項について公表する。

評価細目の第三者評価結果

評価対象Ⅰ 福祉サービスの基本方針と組織

I-1 理念・基本方針

		第三者評価結果
I-1-(1) 理念、基本方針が確立・周知されている。		
1	I-1-(1)-① 理念、基本方針が明文化され周知が図られている。	@・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岐阜市公立保育所の保育理念を明文化し、玄関や各保育室に掲示している。また、入所進級式、入所説明時に文書を配布し、周知している。 ・職員に、年度当初に「岐阜市公立保育所全体的な計画」を配布し、保育方針に沿った保育が実践されているか、職員会議等で確認している。 		
改善できる点/改善方法：		

I-2 経営状況の把握

		第三者評価結果
I-2-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。		
2	I-2-(1)-① 事業経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。	@・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育事業関係の動向や、保育を取り巻く社会情勢については、市関係者からの報告や研修、「保育士会だより」「ぜんぼきょう」などの専門誌から情報収集し、職員会議や園内研修、回覧等で周知している。 ・保護者アンケートや送迎時などの保護者の意見から子育てに関するニーズを把握し、子ども保育課と連携をとり必要に応じて次年度の計画に反映されている。 		
改善できる点/改善方法：		
3	I-2-(1)-② 経営課題を明確にし、具体的な取り組みを進めている。	@・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・光熱水費の適切な使用、消耗品の計画的な購入などコスト意識を職員一人一人が持ち、効率的な予算執行に努めている。また、定期的に整理整頓をして在庫の管理をし、利用できるものは工夫して使うようにしている。 ・岐阜県サッカー協会の協力を受けてサッカー教室を行い、予算の効率を図っている。 		
改善できる点/改善方法：		

I-3 事業計画の策定

		第三者評価結果
I-3-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。		

4	I-3-(1)-① 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。	@・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「岐阜市未来地図」「子ども子育て支援プラン」に沿って、子ども未来部子ども政策課、子ども保育課において策定されており、子ども保育課の指導のもと、実践している。 ・施設の改修については、子ども保育課と協議しながら順次進めている。 ・民営化については子ども政策課からの配布物や動画配信にて保護者へ周知している。 		
改善できる点/改善方法：		
5	I-3-(1)-② 中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。	@・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前年度の反省をもとに事業計画を策定し、年度初めに全体な計画・次年度の方針・行事予定などを職員に配布するとともに、職員会議等で本年度の方針を周知している。 ・各行事については、担当者が全職員にねらいや内容等を記載したレジメを用意し、職員会議や木曜会などで検討し、共通理解のもと実践している。 		
改善できる点/改善方法：		
I-3-(2) 事業計画が適切に策定されている。		
6	I-3-(2)-① 事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。	@・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業計画は職員会議で計画の策定について検討し、その後全職員に文書を配布し、周知している。実施後は職員会議等で評価・反省・課題を話し合い、次年度への改善となるよう見直しを行い、策定・実施につなげている。 		
改善できる点/改善方法：		
7	I-3-(2)-② 事業計画は、利用者等に周知され、理解を促している。	@・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年間行事予定は年度当初に配布している。保育所だよりやクラスだより等で情報を示し、周知を図っている。また、週の予定や日報を掲示したり、行事等で写真を活用し情報公開するなどして理解を促している。 ・施設の改修工事や事業内容の変更がある場合は、玄関に掲示したり必要に応じて文書を配布したりして周知を図っている。 		
改善できる点/改善方法：		

I-4 福祉サービスの質の向上への組織的・計画的な取組

		第三者評価結果
I-4-(1) 質の向上に向けた取組が組織的・計画的に行われている。		
8	I-4-(1)-① 児童館活動の質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。	@・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・PDCA サイクルに基づいて保育の振り返りをし、見直しや改善を行い、保育の質の向上に取り組んでいる。 ・職員の資質向上を目指し、園外研修・園内研修の受講、園内公開保育や自己評価チェックリストによる研修な 		

ど実施している。受講後はレポートを提出し、報告・回覧を行い、職員間で学びを共有し、資質向上に努めている。		
改善できる点/改善方法：		
9	I-4-(1)-② 評価結果にもとづき組織として取組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。	a・b・c
良い点/工夫されている点： ・自己評価や第三者評価の結果については職員会議や自己評価研修等で共有し、検討している。課題については改善している。		
改善できる点/改善方法：		

評価対象Ⅱ 組織の運営管理

Ⅱ-1 管理者の責任とリーダーシップ

		第三者評価結果
Ⅱ-1-(1) 管理者の責任が明確にされている。		
10	Ⅱ-1-(1)-① 管理者は、自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。	a・b・c
良い点/工夫されている点： ・所長の役割や責任を職務分担表で明文化し、職員会議や面談時に表明している。 ・有事における施設長としての責任については、「防災マニュアル」「安全管理マニュアル」などに明記されており、研修において安全管理の知識を習得するようにしている。 ・所長会議や研修会に参加し、専門性の向上に努め、子ども保育課への報告・連絡・相談を行いながら、役割や責任を果たすようにしている。		
改善できる点/改善方法：		
11	Ⅱ-1-(1)-② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。	a・b・c
良い点/工夫されている点： ・「公務員倫理」「人権」「接遇」「個人情報保護」「業務に関する法令」についての研修を実施し、周知徹底をしている。また、職員が常時、資料を見ることができるようになっている。 ・園外研修への参加や関連書籍から、遵守すべき法令について理解するよう努め、レポート回覧や職員会議での報告で周知している。		
改善できる点/改善方法：		
Ⅱ-1-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。		
12	Ⅱ-1-(2)-① 児童館活動の質の向上に意欲をもち、その取組に指導力を発揮している。	a・b・c
良い点/工夫されている点： ・職務分担表を基に職員の適正な配置を行い、一人一人が責任をもち、意欲的に業務遂行できるようにしている。 ・職員間でコミュニケーションを図り、働きやすい環境作りに留意している。		
改善できる点/改善方法：		

13	Ⅱ-1-(2)-② 経営の改善や業務の実行性を高める取組に指導力を発揮している。	a・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職務分担表を基に職員の適正な配置を行い、一人一人が責任をもち、意欲的に業務遂行できるようにしている。 ・職員間でコミュニケーションを図り、働きやすい環境作りに留意している。 		
改善できる点/改善方法：		

Ⅱ-2 福祉人材の確保・育成

		第三者評価結果
Ⅱ-2-(1) 福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。		
14	Ⅱ-2-(1)-① 必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。	a・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人事については市の配置基準により各年齢別児童数、障がい児児童数、標準時間保育児童数の状況に応じ人員が配置されている。 ・正規・非正規にかかわらず、どの職員もプロ意識を持ち、意欲的に業務遂行できるように、定期的に面談を行い、激励・助言・指導などしている。 		
改善できる点/改善方法：		
15	Ⅱ-2-(1)-② 総合的な人事管理が行われている。	a・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岐阜市の服務規定により、望ましい職員像が示されている「岐阜市職員クレド・ノート」を活用し、正規職員はいつでも確認できるようになっている。 ・人事考課マニュアルに沿って人事考課を行っている。年度始めに乗務の目標・チャレンジ目標などを設定し、年3回の面談に進捗状況の把握や今後の取り組みについて話し合い、助言指導を行っている。 		
改善できる点/改善方法：		
Ⅱ-2-(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。		
16	Ⅱ-2-(2)-① 職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取組んでいる。	a・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員の有給休暇や超過勤務状況は管理し、把握している。保育が円滑に進むようサポート体制を整え、職員が休憩時間や休暇を取得しやすいように配慮している。 ・日頃から職員間のコミュニケーションを図り、必要に応じて面談をするなど充実した業務が遂行できるような職場作りを目指している。また、グッジョブカードやサンクスカードの活用やメンタルヘルス研修への参加、ハラスメント研修などを実施し、職員の心身の健康が保たれるようにしている。 ・市担当課や職員共済組合においても相談部署があり、健康相談の巡回指導やストレスチェックの実施や相談できる体制が整っている。 		
改善できる点/改善方法：		
Ⅱ-2-(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。		
17	Ⅱ-2-(3)-① 職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。	a・b・c
良い点/工夫されている点：		

<ul style="list-style-type: none"> ・正規職員は岐阜市の人事考課マニュアルに基づき、年度初めに目標を設定して一年を通して取り組み、年3回所長との面談を実施し、進捗状況の確認や話し合いを行っている。また職員が記入する「自己の行動記録書」を活用し、適切な人事考課を行い意欲が高まるようにしている。 ・会計年度職員については、必要に応じて面談の機会を設け、職員の意欲が高まるように配慮している。 		
改善できる点/改善方法：		
18	II-2-(3)-② 職員の研修に関する基本方針や計画が策定され、研修が実施されている。	@・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「岐阜市保育所全体的な計画」の基本方針の運営管理の中で、職員の資質向上や職場研修の基本姿勢を示している。 ・子ども保育課による学習会やエピソード研修、県保育協議会の研修など様々な研修に参加し、必要な知識や技術が取得できるよう年間研修計画を作成し、積極的に受講できるようにしている。 ・園内研修や園内公開保育を通して、保育の課題を見つける機会を設けたり、研修報告やレポートの回覧により、職員の資質向上につながるよう努めている。 		
改善できる点/改善方法：		
19	II-2-(3)-③ 職員一人ひとりの研修の機会が確保されている。	@・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職務、経験年数、担当年齢などにあった研修への参加を実施している。 ・保育所内研修に関しては、職員が研修担当者になり保育所の実態に合った研修を実施し、職員の資質向上や専門性を高めるための研修を実施している。 ・若手職員には、経験のある保育士と一緒に保育を行い、経験を積むことができるようにしている。また、新人育成制度や保育サポーター制度、保育相談員の巡回訪問指導により、指導が受けやすい体制作りをしている。 		
改善できる点/改善方法：		
II-2-(4) 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の教育・育成が適切に行われている。		
20	II-2-(4)-① 実習生等の児童館活動に関わる専門職等の教育・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。	@・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実習生受け入れマニュアルに基づき、養成校や子ども保育課と連携をとりながら受け入れを行っている。 ・事前にオリエンテーションを行い、保育所の特性を説明、理解してもらっている。また、実習生の意向を聞き、明確な目標をもって取り組めるようにしている。 ・実習中の養成校と連絡を取り、より効果的に実習が行えるように連携している。 		
改善できる点/改善方法：		

II-3 運営の透明性の確保

		第三者評価結果
II-3-(1) 運営の透明性を確保するための取組が行われている。		
21	II-3-(1)-① 運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。	@・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岐阜市ホームページや入所案内等で保育所の概要や方針を公開している。 ・前回の第三者評価の受審証、苦情解決制度の案内や相談方法は、保護者や来所者に分かりやすく掲示してある。 		

<ul style="list-style-type: none"> 地域の公民館や児童センターなどに、パンフレットや各種案内を置いている。 		
改善できる点/改善方法：		
22	II-3-(1)-② 公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が行われている。	a・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> 年に一度、岐阜市の指導監査を受けている。 保育所における経営・運営等は子ども保育課の指導のもと公にされている。 保育士は現金取り扱い者として登録されており、現金の管理は出納簿にて行い、毎月子ども保育課に提出し確認を行っている。 所長・副所長と事務分担し、お互いの内容をチェック・把握して、適正な運営の取り組みや点検・改善に心がけている。 		
改善できる点/改善方法：		

II-4 地域との交流、地域貢献

		第三者評価結果
II-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。		
23	II-4-(1)-① 利用者と地域との交流を広げるための取組を行っている。	a・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> 「岐阜市立保育所全体的な計画」の基本方針の中に、地域との連携について明文化している。 長森中学校、長森西・北小学校、岐阜東中学校、長森児童センターとの交流、情報交換を行い連携を取り合っている。(コロナ禍のため、縮小もしくは中止している) 		
改善できる点/改善方法：		
24	II-4-(1)-② ボランティア等の受入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。	a・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ボランティア受け入れマニュアルが明文化されており、オリエンテーションを行い守秘義務等守らなければいけないことや、心構えについて伝えている。 受け入れについては、職員会議等で計画を職員に伝え、共通理解を図っている。また、保護者にも保育所だよりや日報を通じて周知している。 岐阜県サッカー協会によるサッカー教室を取り入れている。 		
改善できる点/改善方法：		
II-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。		
25	II-4-(2)-① 児童館として必要な社会資源を明確にし、関係機関等との連携が適切に行われている。	a・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> 子ども若者総合支援センター・保健センター・幼児支援教室など子どもの保育の様々な場面に必要な社会資源との連携体制ができており、必要に応じて職員や保護者に情報提供している。 地域の会議、幼保小連携会議等に参加し情報収集を行い、関係機関との連携を取っている。 要保護者児童対策として、関係機関と情報を共有したり、ケース会議を行い連携を取っている。 		

改善できる点/改善方法：		
Ⅱ-4-(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。		
26	Ⅱ-4-(3)-① 地域の福祉ニーズ等を把握するための取組が行われている。	㊐・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「元氣子育てサロン事業」による園庭開放・絵本貸し出し・子育て相談・サポーター時預かり保育・親子体験教室を実施している。 ・地域連携会議に参加し、地域の福祉ニーズの把握に努めている。 ・赤ちゃんステーションの設置として、ミルクのお湯を提供したり、おむつ換えのスペースの確保している。 		
改善できる点/改善方法：		
27	Ⅱ-4-(3)-② 地域の福祉ニーズ等にもとづく公益的な事業・活動が行われている。	㊐・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・園庭開放、絵本貸し出し、子育て相談等を実施している。また児童センターや保健センター主任児童委員等と連携を取り、子育てニーズの把握や情報提供を行っている。 ・関係機関との連携により、障がい児交流保育が行える体制を整えている。 ・災害時には、公共の施設として、また公務員として地域のために奉仕できる体制をとっている。 		
改善できる点/改善方法：		

評価対象Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス

		第三者評価結果
Ⅲ-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。		
28	Ⅲ-1-(1)-① 利用者を尊重した児童館活動について共通の理解をもつための取組を行っている。	㊐・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの人権や主体性の尊重という保育の理念や基本方針を明示し、保育室等に掲示してある。 ・子どもの権利条約・人権・虐待防止等についての研修を実施し、全職員が共通理解のもと子ども一人一人を大切に保育している。 		
改善できる点/改善方法：		
29	Ⅲ-1-(1)-② 利用者のプライバシー保護に配慮した児童館活動が行われている。	㊐・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プライバシー保護についてのマニュアルを作成し、研修を実施して職員に周知徹底している。 ・排泄時やプール遊び等の着替え時には、つい立てやカーテンを使用し、子どものプライバシーに配慮している。 		

改善できる点/改善方法：		
Ⅲ-1-(2) 福祉サービスの提供に関する説明と同意（自己決定）が適切に行われている。		
30	Ⅲ-1-(2)-① 利用希望者に対して児童館を利用するために必要な情報を積極的に提供している。	㉓・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岐阜市ホームページや「入所あんない」「ぶりあ」の冊子、「広報ぎふ」により、サービスの内容の情報を公開している。また、適宜見直しをしている。 ・保育所の見学希望者には、希望日を聞き随時対応している。 		
改善できる点/改善方法：		
31	Ⅲ-1-(2)-② 児童館活動の開始・変更にあたり利用者等にわかりやすく説明している。	㉓・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「入所あんない」や保育所案内文書を配布するとともに、入所申し込み時や新入所児健康診断、入所式等でわかりやすく説明し、理解を得られるようにしている。 ・利用時間変更等については特に注意を払い、その都度個別に丁寧に説明し、スムーズに変更できるように対応している。 		
改善できる点/改善方法：		
32	Ⅲ-1-(2)-③ 保育所などの変更にあたり保育の継続性に配慮した対応を行っている。	㉓・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岐阜市内の保育所・保育園、認定こども園への転所の際には「児童票」「個別指導計画」「健康診断事前調査票」等を転所先に先付し、保育が継続して行われるように配慮している。 		
改善できる点/改善方法：		
Ⅲ-1-(3) 利用者満足の向上に努めている。		
33	Ⅲ-1-(3)-① 利用者満足の向上を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。	㉓・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者アンケートを年3回実施している。また、常時、意見箱を設置し保護者の意向の把握に努めている。 ・保護者の意見や要望等は職員会議で検討し、対応している。また、アンケートの結果や意見等は、回答を文書で配布している。 ・送迎時の声掛けや、連絡帳・懇談会を通し保護者の意向の把握に努め、職員間で検討し、必要に応じて見直しや改善を行っている。 		
改善できる点/改善方法：		
Ⅲ-1-(4) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。		
34	Ⅲ-1-(4)-① 苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。	㉓・b・c
良い点/工夫されている点：		

<ul style="list-style-type: none"> ・玄関に意見箱を設置し、自由に匿名で苦情や意見を出せるようにしている。 ・苦情解決の仕組みや苦情解決担当者を玄関に掲示している。苦情を受け付けた際には「保護者対応マニュアル」に沿って迅速な対応に心がけ、職員全員で話し合いをし、再発防止に努める。寄せられた苦情については真摯に受け止め、保育士の資質向上に取り組んでいる。 		
改善できる点／改善方法：		
35	Ⅲ-1-(4)-② 利用者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、利用者等に周知している。	㊟・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・苦情解決制度の案内や意見箱は、保護者の目のつきやすい場所に掲示、設置してある。 ・送迎時には、保護者への積極的な声かけを行い、相談しやすい雰囲気作りに努めている。 ・相談時には、時間と場所を設け、プライバシーを守り、落ち着いて相談できるように配慮している。 		
改善できる点／改善方法：		
36	Ⅲ-1-(4)-③ 利用者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。	㊟・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者から意見や苦情を受けた場合は「保護者対応マニュアル」に沿って、担当が対応するもの、副所長・所長が対応するものなのか等を判断し、迅速に対応している。また、相談内容は記録し、職員間で分析、対応を共有し、どの職員も同じ対応になるようにし、再発防止に努めている。 ・保護者のアンケートは年3回実施し、保護者の意見の把握に努めている。アンケート結果や改善策等は、文書にて配布している。 		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-1-(5) 安心・安全な福祉サービスの提供のための組織的な取組が行われている。		
37	Ⅲ-1-(5)-① 安心・安全な児童館活動の提供を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。	㊟・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎月、各種チェックリストで点検を行い、施設・遊具の安全管理や見直しを行っている。 ・「安全管理マニュアル」や「災害時対応マニュアル」を整備し、事故発生時の対応や責任等を記載している。 ・様々な想定に基づき、避難訓練や不審者対応訓練などを実施している。 ・ヒヤリハットは随時記入し、職員会議で報告をし、職員間で共有し、危機管理意識の向上につなげている。また、再発防止に向け、分析するなど危険個所の改善や保育の見直しを行い、安全安心な保育を実践している。 		
改善できる点／改善方法：		
38	Ⅲ-1-(5)-② 感染症の予防や発生時における利用者の安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。	㊟・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「感染症ガイドライン」や「安全管理マニュアル」に沿って対応し、職員に周知している。 ・保護者への情報提供は、岐阜市で統一された様式で、速やかに掲示している。その際には、個人が特定されないように配慮している。 ・「新型コロナウイルス感染防止対策マニュアル」を参考に、対応や予防策について職員に周知し、保護者にも協力してもらっている。 		

<ul style="list-style-type: none"> ・サーベイランスを導入し、感染状況の把握や感染拡大防止に役立っている。 		
改善できる点/改善方法：		
39	Ⅲ-1-(5)-③ 災害時における利用者の安全確保のための取組を組織的に行っている。	a・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「防災マニュアル」「洪水時の避難確保計画」に基づき職員体制を整備している。 ・災害時に備え、水・アルファ米・ビスケット（3食×3日分）の備蓄をしており、表にしたものを、分かりやすい場所に掲示してある。市の防災課職員が定期的に点検管理している。 ・一斉メール配信や、電話連絡、緊急時引き渡しカードを作成し、緊急時の対応を整備している。 ・消防署と連携した避難訓練を実施している。 		
改善できる点/改善方法：		

Ⅲ-2 福祉サービスの質の確保

		第三者評価結果
Ⅲ-2-(1) 提供する福祉サービスの標準的な実施方法が確立している。		
40	Ⅲ-2-(1)-① 提供する児童館活動について標準的な実施方法が文書化され活動が提供されている。	a・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「アプローチカリキュラム」「年齢に沿った発達の援助とポイント」「手引書」や、各種マニュアル等を参考に保育を実施し、質の高い保育を目指している。 ・保育内容については、研修や職員会議等で検討し、子どもの状況に合わせた保育を実践するようにしている。 ・ホームページ・広報「ぎふ」で情報提供している。 		
改善できる点/改善方法：		
41	Ⅲ-2-(1)-② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	a・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種マニュアルを整備し、ファイリングして事務室に保管している。 ・各種マニュアルについては、年度末や、必要に応じて見直しを行うなどして、サービスの標準化に取り組んでいる。 		
改善できる点/改善方法：		
Ⅲ-2-(2) 適切なアセスメントにより福祉サービス実施計画が策定されている。		
42	Ⅲ-2-(2)-① 個々に支援が必要な利用者に対する個別の援助計画を適切に策定している。	a・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入所時に、岐阜市で統一された様式で、家庭状況や発達状況、健康状態等を把握し、「児童票Ⅰ」を作成している。 ・子ども一人一人の発達や個別に応じた保育を実践するために、懇談会や送迎時、連絡帳から保護者の意向を聞き取り、「個別指導計画」「個別記録」に反映させるようにしている。 ・障がい児の「個別指導計画」は、保護者と面談を行い、保護者の意向を取り入れながら作成し、その後も子どもの様子や発達について話し合い、確認をとりながら進めている。 		

改善できる点/改善方法：		
43	Ⅲ-2-(2)-② 定期的に個別の援助計画の評価・見直しを行っている。	①・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「年の指導計画」「月の指導計画」「週の指導計画」は定期的に評価反省を行い、見直した内容はその都度計画に記載している。また、所長・副所長が確認し、必要に応じて助言指導を行い、次の保育に活かせるようにしている。 ・「全体的な計画」「保健安全計画」「食育計画」は、年度末に見直しを行い、翌年度の計画に反映させている。 		
改善できる点/改善方法：		
Ⅲ-2-(3) 福祉サービス実施の記録が適切に行われている。		
44	Ⅲ-2-(3)-① 児童館活動の実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有化されている。	①・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市で統一された様式に従い、子どもの様子を把握し、記録している。複数担任クラスでは、担当者全員で作成し、共通理解のもと具体的に記録されている。また、定期的に所長、副所長が点検・指導している。 ・対応に必要な場合は、職員会議や木曜会で情報共有し、ケース会議で対応している。 ・子ども保育課と連携し情報を共有している。(パソコンで事務日誌を共有している) 		
改善できる点/改善方法：		
45	Ⅲ-2-(3)-② 利用者に関する記録の管理体制が確立している。	①・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個人情報の管理は、個人情報マニュアルに基づき、事務室の鍵のかかる場所に保管している。保管・保存し、その後はシュレッダーにより、適正に破棄している。 ・個人情報や守秘義務について、毎年研修を行い、全職員が共通理解できるようにしている。 ・記録は、保育所内で行い、個人情報を保育所外へ持ち出すことのないよう徹底している。 		
改善できる点/改善方法：		